

学術講演会・研究発表会・公開講座**「大学院理工学研究科博士後期課程修了学生の博士論文公聴会」の開催のお知らせ**

弘前大学大学院理工学研究科博士後期課程修了学生の博士論文公聴会を下記要領で開催いたしますので、ご参集願います。

1. 日 時：2013年2月1日（金） 15:00～16:00
2. 場 所：弘前大学理工学部1号館4階第7番講義室
3. 発表者：安全システム工学専攻3年 竹花 洋次郎
4. 博士論文題目：アドホックネットワークにおけるセキュリティに関する研究
(Research on Security in Ad-Hoc Networks)

5. 博士論文概要：

基地局の電波が届かない携帯端末同士で通信を行い、基地局の電波が届く携帯端末まで通信が可能になれば、情報収集が可能となる。このような通信をアドホックネットワーク (Ad Hoc Network) という。

現在、iPhone やスマート Phone などの携帯端末が高機能になり、電波が届かない携帯端末の中継端末となることが可能になった。このため、アドホックネットワークが注目されている。しかしながら、無線通信であるため、セキュリティに対して非常に弱い。

そこで、アドホックネットワークに適した新たな暗号方式を提案することが必要である。本博士論文は、アドホックネットワークにおけるセキュリティ手法として、クォータニオン（四元数）および秘密分散方式を組み合わせた公開鍵暗号方式を提案し、シミュレーションによって本提案方式の有効性を明らかにしたものである。

6. 対象：教職員、学生等

問い合わせ先：弘前大学大学院理工学研究科 吉岡 良雄
電 話：0172-39-3667

「学位論文審査公開審査会」開催のお知らせ（大学院地域社会研究科）

このたび大学院地域社会研究科では、「学位論文審査の公開審査会」を下記により開催いたします。

本研究科における学生の研究成果は、関係するすべての方に広く公開しておりますので、多数のご参加をお待ちしております。

1. 日 時：2013年2月2日（土） 10:00～11:50
2. 場 所：弘前大学総合教育棟4階 404講義室

時間	氏名	学位論文名	主査	副査
10:00	—	研究科長挨拶	—	—
10:05 ～ 10:55	南 勉	近代の青森県における企業家ネットワークの研究 —企業家ネットワークを構成する企業と企業家への視覚化、数値化の視点から—	四宮 俊之	黄 孝春 佐々木純一郎
11:00 ～ 11:50	白石 睦弥	近世日本の領主権力と民衆 —弘前藩領の災害対応を中心に—	長谷川 成一	四宮 俊之 丹野 正 (弘前大学 名誉教授)

※学位論文発表30分、質疑応答20分を予定しております。

問い合わせ先: 弘前大学学務部教務課教務企画グループ
電話: 0172-39-3960
E-mail: jm3960@cc.hirosaki-u.ac.jp

「弘前大学地域社会研究会」開催のお知らせ

弘前大学大学院地域社会研究科では、「地域社会研究会」を下記により開催いたします。地域社会にかかわる研究に興味のある方はどなたでも参加・聴講できます。

多数の皆様のご参加をお待ちしております。

- 日時: 2013年2月2日(土) 13:00～
- 場所: 弘前大学総合教育棟4F 404講義室
- 発表者: 橘田 誠(8期生)
論題『特別市制の廃止と地方二層制の定着』

山口 恵子(弘前大学人文学部准教授)
論題『東京に出る若者たち——青森県の事例研究より』
- 対象: 一般の方、学生、教職員

問い合わせ先: 弘前大学大学院地域社会研究会事務局 竹ヶ原 公
E-mail: takegahara2002@yahoo.co.jp



「情報セキュリティセミナー」開催のお知らせ

- 日時: 2013年2月5日(火)
10:20～11:50
16:00～17:30 同一内容2回開催
- 場所: 弘前大学 コラボ弘大8階 八甲田ホール



3. 概要：弘前大学では、構成員の情報セキュリティに関する意識向上のため、毎年情報セキュリティセミナーを開催しています。今年度は、具体的な事例を示してのセキュリティ対策、総合情報処理センターが提供しているサービスおよび近年のセキュリティ関連のトピックスについて紹介します。

4. 内容：開会のあいさつ 総合情報処理センター長

演題1「事例で学ぶ情報セキュリティ」（50分 質疑（5分）含む）

講師 富士通エフ・オー・エム(株) 坂本 みづき氏

演題2「セキュリティ問題に対する総情センターの取り組み」（10分）

講師 総合情報処理センター長 葛西 真寿

演題3「昨今のセキュリティ問題とその対策」（10分）

講師 総合情報処理センター 准教授 佐藤 友暁

全体質疑（10分）

閉会あいさつ 学術情報部 共同教育研究課長

5. 対象：教員、事務職員、学生

問い合わせ先：弘前大学総合情報処理センター

電話：0172-39-3721

E-mail：centreus@cc.hirosaki-u.ac.jp

ひろさき産学官連携フォーラム 微細加工・計測研究会セミナー
「超精密加工と有機／生体高分子の微細加工」開催のお知らせ

これまでの微細加工はシリコンやガラスなどの硬いものの加工が主流でしたが、最近では有機材料さらには生体高分子の加工など柔らかい材料の加工が産業界において重要な役割を担っています。今回のセミナーでは、理化学研究所 基幹研究所 先端技術基盤部門 超精密加工技術開発チームのチームヘッドである山形 豊先生を講師にお願いし、超精密加工（光学素子、加工と計測、シミュレーション）と有機／生体高分子の微細加工（エレクトロスプレーデポジション法とその応用）についてご講演いただきます。

皆様には、ご多忙中とは思いますが、微細加工の幅を広げる意味でもご参加いただき、情報交換をしていただきたくご案内いたします。

1. 日時：2013年2月6日（水）16：00～17：00

2. 場所：弘前大学理工学部1号館10番講義室

3. 講師：山形 豊 チームヘッド

（独）理化学研究所 基幹研究所 先端技術基盤部門 超精密加工技術開発チーム

4. 演題：「超精密加工と有機／生体高分子の微細加工」

5. 共催：ひろさき産学官連携フォーラム 微細加工・計測研究会、（社）精密工学会東北支部

6. 参加費：無料

問い合わせ先：弘前大学大学院理工学研究科 福田 眞

電話：0172-39-3678

E-mail：fukuda@cc.hirosaki-u.ac.jp

青森県食料産業クラスターシンポジウム2013

「青森県における食料産業クラスターの可能性を探る」開催のお知らせ

日本では、21世紀に入り、国内における国際競争力の向上と地域経済の活性化のために、地域的な魅力を誘因として産業群が集積し、ネットワークを形成することによって、イノベーションを創造する政策の1つである産業クラスター政策が進められています。その中で、「食料」をテーマにした政策には、食料産業クラスター、農商工連携、6次産業化があり、青森県でも、これらの政策に基づいた事業展開を推進しています。そこで、本シンポジウムでは、青森県において、食料産業クラスター、農商工連携、6次産業化の政策に基づいて「地域に根付いた事業」として展開させるための方法について探っていきます。

1. 日 時：2013年2月8日（金） 13:30～17:00

2. 場 所：青森市民ホール1F 会議室（1）

3. プログラム：総合司会 内藤 周子（弘前大学人文学部講師）

○前半 13:30～15:10

開会の挨拶：高山 貢（一般財団法人青森地域社会研究所専務理事）

講 演：県の政策と食料産業クラスター事業の関係について

末永 洋一（一般財団法人青森地域社会研究所特別顧問）

食料産業クラスターの事業化に向けた方法（ヒント）を探る

1) 経営学的視点から：二神 恭一（早稲田大学名誉教授）

2) 会計学的視点から：高橋 賢（横浜国立大学大学院教授）

— 休憩：15:10～15:25 —

○後半 15:25～17:00

パネルディスカッション（15:25～16:45）

テーマ：食料産業クラスター事業に参加する組織や人を

うまく連携させる方法とは？

モデレータ：岩田 一哲（弘前大学人文学部准教授）

パネリスト：津島 正春（青森県農林水産部総合販売戦略課課長）

平井 秀樹（有限会社ゆめりんご代表取締役）

金藤 正直（弘前大学人文学部准教授）

○総評 16:45～17:00

4. 主 催：弘前大学人文学部

5. 共 催：一般財団法人青森地域社会研究所

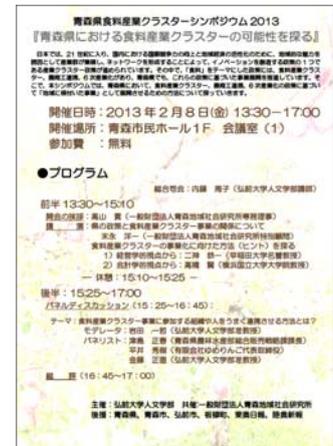
6. 後 援：青森県、青森市、弘前市、板柳町、東奥日報、陸奥新報

7. 参加費：無料

問い合わせ先：弘前大学人文学部 金藤 正直

TEL&FAX：0172-39-3301

E-mail：kanetoh@cc.hirosaki-u.ac.jp



「福島県浪江町復興支援プロジェクト活動状況報告会」開催のお知らせ

弘前大学は、福島第一原子力発電所事故による放射能被害を受けた福島県浪江町と平成23年9月に放射線問題解決を目指し連携協定を締結しました。本協定を受け、本学では全学横断的な組織「福島県浪江町復興支援プロジェクト」を立ち上げ、町民の健康相談・除染等の支援活動等を展開しています。

このたびプロジェクトの支援活動状況につきましての報告会を下記のとおり開催しますのでお知らせします。

多くの方々のご参加をお待ちしております。

1. 日 時：2013年2月12日（火） 15：00～16：00
2. 場 所：弘前大学創立50周年記念会館 みちのくホール
3. 報告部局：弘前大学大学院保健学研究科、農学生命科学部、被ばく医療総合研究所
4. 対 象：教職員、学生

※入場無料、事前の申し込みは不要です。

問い合わせ先：弘前大学被ばく医療総合研究所事務室

電 話：0172-39-5514、5401

E-mail：jm5401@cc.hirosaki-u.ac.jp

文部科学省地域イノベーション戦略支援プログラム（都市エリア型）

【弘前エリア】

「プロテオグリカンをコアとした津軽ヘルス&ビューティー産業クラスターの創生」
研究成果発表会 開催のお知らせ

本事業は、弘前大学に蓄積された豊富な知的・人的財産並びにプロテオグリカン（PG）の大量精製技術を活用し、（地独）青森県産業技術センターを中核機関として地域の産学官連携のもと、本県の地域特性を生かした「健康（ヘルス）・美容（ビューティー）」関連産業クラスターの形成にむけて4つの研究テーマに取り組んできました。

本研究成果発表会は、糖質研究に関する先進事例の特別講演と、これまで行ってきた研究開発の最終成果を発表することにより、本エリアでのライフサイエンス分野の産学官連携を一層促進させるために開催いたします。

皆さまのご参加をお待ちしております。

1. 日 時：2013年2月19日（火） 13：30～17：00
2. 場 所：ベストウェスタンホテルニューシティ弘前 3階「アメジストの間」
3. 内 容：
開会の挨拶
＜研究統括＞ （地独）青森県産業技術センター 弘前地域研究所
バイオテクノロジー部 部長 阿部 馨 氏
13：35～ 【特別講演】
「林原における研究開発 ―トレハロース開発物語―」
株式会社林原 研究開発本部 基盤研究部 部長 西本 友之 氏

成果発表第1部

- 14：35～【テーマ1】「PGを活用した地コスメ（化粧品）の研究開発」

- 「プロテオグリカンの定量方法及び青森県素材との併用製品の開発」
(地独) 青森県産業技術センター 弘前地域研究所 主任研究員 岩間 直子 氏
- 14:50～【テーマ2】「PGを活用した高機能性食品の開発」
「プロテオグリカンを活用した高機能性食品の開発」
(地独) 青森県産業技術センター 弘前地域研究所 研究管理員 小笠原敦子 氏
- 15:05～【企業発表】
「サケ鼻軟骨プロテオグリカン素材化の取組み」
株式会社角弘 プロテオグリカン研究所 室長 米塚 正人 氏

<ブレイクタイム>

成果発表第2部

- 15:35～【テーマ3】「PGの大量生産方法の最適化によるPG低価格製品の開発」
「サケ鼻軟骨プロテオグリカンの大量調製法とその特性」
弘前大学理事 教育学部 教授 加藤 陽治
「サケ鼻軟骨プロテオグリカンの構造解析」
弘前大学大学院医学研究科 准教授 柿崎 育子
- 16:05～【テーマ4】「エクセレントPGの生理機能性の解明及び実証」
「サケ鼻軟骨プロテオグリカンによる炎症性疾患制御の可能性」
弘前大学理事 大学院医学研究科 教授 中根 明夫
「コンドロイチン硫酸オリゴ糖による
マトリックスメタロプロテアーゼ-3の発現亢進」
弘前大学大学院保健学研究科 教授 中村 敏也
- 16:35～【企業発表】
「サケ鼻軟骨プロテオグリカンの飲用による皮膚アンチエイジング効果」
サンスター株式会社 新規素材活用事業開発プロジェクト
主任研究員 後藤 昌史 氏

閉会の挨拶

<研究副統括> 弘前大学理事 大学院医学研究科 教授 中根 明夫

4. 主催：国立大学法人弘前大学、(地独) 青森県産業技術センター、
ひろさき産学官連携フォーラム (プロテオグリカン応用開発研究会)
5. 定員：100名
6. 参加費：無料
7. 申込：<http://www.cjr.hirosaki-u.ac.jp/hirosaki/files/2013/01/0219hirosakiarea.pdf>
※上記URLより申込用紙をダウンロードの上、2月14日(木)までにお申し込みください。

問い合わせ先：弘前大学学術情報部社会連携課産学連携グループ

電話：0172-39-3911

FAX：0172-39-3919

E-mail：expg@cc.hirosaki-u.ac.jp

弘前大学大学院理工学研究科 最終講義のお知らせ

今年度をもって退職される清水俊夫教授、吉岡良雄教授の最終講義を下記により行いますので、ご案内申し上げます。

○吉岡良雄教授

1. 日時：2013年2月26日(火) 16:00～17:30
2. 場所：弘前大学理工学部1号館 5階 10番講義室

3. 演 題：「待ち行列システムとともに」

○清水俊夫教授

1. 日 時：2013年3月8日（金） 15：00～16：30

2. 場 所：弘前大学理工学部1号館 5階 10番講義室

問い合わせ先：弘前大学大学院理工学研究科 成田明子

電 話：0172-39-3634

E-mail：slnari@eit.hirosaki-u.ac.jp

大学院保健学研究科最終講義のお知らせ

大学院保健学研究科では、本年度をもって退職される医療生命科学領域生体機能科学分野 中村光男教授の最終講義を下記により行いますので、ご案内申し上げます。

1. 日 時：2013年2月27日（水） 15：30～17：00

2. 場 所：弘前大学大学院保健学研究科総合研究棟6階 第24講義室

3. 演 題：「人生99.9%は無駄（失敗）の連続」

問い合わせ先：弘前大学大学院保健学研究科学事委員会 中村敏也

電 話：0172-39-5969

弘前大学保健学研究科学務グループ

電 話：0172-39-5913

弘前大学農学生命科学部最終講義のお知らせ

弘前大学農学生命科学部では、今年度をもって退職される生物学科 城田安幸先生の最終講義を下記により行いますので、ご案内申し上げます。

1. 日 時：2013年3月2日（土） 16：00～17：30

2. 場 所：弘前大学農学生命科学部402講義室

※なお、当日18：00から大学会館「スクーラム」にて祝賀会（会費 一般3,000円、学生2,000円）を行いますので、出席ご希望の方は2月15日（金）まで下記申し込み先へご連絡ください。

問い合わせ・申し込み先：弘前大学農学生命科学部生物学科 葛西 身延

電 話：0172-39-3584

E-mail：minobu@cc.hirosaki-u.ac.jp

「第9回臨床糖鎖研究会」開催のお知らせ

1. 日 時：2013年3月5日（火）18：30～20：00
2. 場 所：弘前大学医学部 コミュニケーションセンター
弘前市本町40-1 TEL：0172-39-5240
※参加は無料です。
3. 一般演題：4～5演題予定
4. 特別講演：座長 弘前大学大学院医学研究科
泌尿器科学講座 教授 大山 力 先生
『インスリン産生膵β細胞の機能・増殖とヘパラン硫酸微細構造との関連』



岩手医科大学薬学部 臨床医化学講座 教授 那谷 耕司 先生

5. 共 催：鷹揚郷腎研究所、協和発酵キリン(株)
6. 後 援：臨床糖鎖研究会、弘前大学大学院医学研究科 泌尿器科学講座

※当日は軽食をご用意しております。

問い合わせ先：弘前大学大学院医学研究科泌尿器科学講座
電 話：0172-39-5091

「平成24年度教育学部附属教育実践総合センター研究員研究報告会」
開催のお知らせ（再掲）

平成24年度教育学部附属教育実践総合センター研究員研究報告会を下記のとおり開催いたしますので、ご案内申し上げます。

当センターでは、県内外の公立小・中学校並びに大学に勤務されている7名の先生方に当センター研究員として教育実践研究を委嘱し、センター専任教員並びに学部教員による指導・助言のもとで研究を進めていただきました。

7名の研究員の研究分野の内訳は、教科研究4件（国語1、社会科1、保健体育1、英語1）、キャリア教育に関する研究1件、学習支援施策に関する研究1件、地域の教育史に関する研究1件となっております。

つきましては、ぜひ多数の皆様にご出席いただき、幅広い観点から御指導・御助言を賜りますようお願い申し上げます。

1. 日 時：2013年2月9日（土）13：00～16：15（予定）
2. 場 所：弘前大学教育学部1階CALL教室

問い合わせ先：弘前大学教育学部附属教育実践総合センター事務室
電 話：0172-39-3488

「第6回 弘大病院がん診療市民公開講座」開催のお知らせ（再掲）

1. 日 時：2013年2月11日（月）13：00～15：30

2. 場 所：弘前文化センター 大ホール
（弘前市下白銀19-4）

3. 内 容：弘前大学医学部附属病院の専門医による最新の抗がん剤治療と先進医療のロボット手術について、市民の皆様にわかりやすく講演いたします。講演後に質疑応答の時間を設けております。

4. プログラム：演 題1：あたらしいがんのくすりはなし
～分子標的薬を中心に（60分）

講 師 弘前大学医学部附属病院腫瘍内科教授 佐藤 温

演 題2：前立腺がんのロボット手術『ダヴィンチ』（60分）

講 師 弘前大学医学部附属病院泌尿器科教授 大山 力

質疑応答（20分）

5. 対 象：一般市民（事前申し込みは不要です。）

6. 入場料：無 料

7. 主 催：弘前大学医学部附属病院腫瘍センター

問い合わせ先：弘前大学医学部附属病院腫瘍センター がん診療相談支援室

電 話：0172-39-5174



弘前大学人文学部長 四宮俊之教授 最終講義のお知らせ（再掲）

弘前大学人文学部を今年3月に退職される、人文学部長 四宮俊之教授の最終講義を下記の日程で行いますので、ご案内申し上げます。

1. 日 時：2013年2月14日（木）15：30～17：00

2. 場 所：弘前大学人文学部4階 多目的ホール（参加無料）

3. 題 目：「分かったこと、分からなかったこと —経営史の教育・研究を通じて—」

※なお、同日17：30から大学会館「スクーラム」にてパーティー

（会費：一般 3,000円、学生 1,500円）を行ないますので、パーティーに御参加いただける方は2月11日（月）までに下記申し込み先に御連絡いただければ幸いです。

問い合わせ・申し込み先：弘前大学人文学部ビジネスマネジメント講座

経営学コース 加藤 恵吉

E-mail：katok@cc.hirosaki-u.ac.jp

弘前大学大学院理工学研究科最終講義のお知らせ（再掲）

弘前大学大学院理工学研究科では、今年度をもって退職される須藤新一教授による最終講義を下記の要項で開催いたします。皆様のご出席をお待ちしています。

1. 日 時：2013年2月19日（火）15:00～16:00
2. 場 所：弘前大学大学院理工学研究科2号館 2階 11番講義室
3. 講 師：須藤 新一教授
4. 演 題：「須藤と彼の学生たちの冒険」

問い合わせ先：弘前大学大学院理工学研究科 澤田英夫

電 話：0172-39-3947

E-mail：hideosaw@cc.hirosaki-u.ac.jp

「ひろさき産学官連携フォーラム ものづくり産業活性化フォーラム」
開催のお知らせ（再掲）

『ひろさき産学官連携フォーラム』は、弘前地域における産学官の交流・連携を促進し、新商品・新産業の創出により地域産業の発展を図ることを目的としています。

弘前市商工労政課と弘前大学地域共同研究センターが共同で事務局を運営し、企業活動や研究活動の参考になるような講演会・セミナーを定期的で開催し、会員の知見、技術の向上と会員相互のネットワークの構築を図り、調査研究開発を促しています。

この度、「ひろさき産学官連携フォーラム」では、ものづくり産業の最先端の動向、成長戦略のヒントを学ぶ機会としてもものづくり産業活性化フォーラムを開催いたします。

皆様方の多数のご参加をお待ちしております。

1. 日 時：2013年2月22日（金）14:00～
2. 場 所：ベストウェスタンホテルニューシティ弘前 3階「エメラルドの間」
3. 内 容：14:05～ <基調講演>
「これからのものづくり」
日刊工業新聞社 編集局長 竹本 祐介 氏
(モノづくり日本会議実行委員会委員長)
15:45～ <活動報告>
「弘前地域におけるポテンシャルについて」
弘前市ものづくりコーディネーター 箭内 武 氏
16:15～ <国のものづくり中小企業等への支援施策の紹介>
東北経済産業局地域経済部産業技術課
17:00～ <交流会> (会費：3,000円)
名刺交換の機会としてご活用ください。

※会費は当日会場にて申し受けます。

※講演会のみ参加は無料となっております（事前登録制）

5. 対 象：企業、大学・研究機関、支援機関、行政ほか 100名程度
6. 詳 細：<http://www.cjr.hirosaki-u.ac.jp/hirosaki/2013/01/07/monodukuri2013/>
※上記URLより申込用紙をダウンロードの上、2月15日（金）までにお申し込みください。

問い合わせ先: ひろさき産学官連携フォーラム事務局

弘前市商工労政課仕事おこし・雇用支援室 (担当: 今)

電話: 0172-32-8106

FAX: 0172-35-1105

E-mail: tak2-kon@city.hirosaki.lg.jp

弘前大学地域共同研究センター (担当: 神山)

電話: 0172-39-3990

FAX: 0172-36-2105

E-mail: hiro-cjr@cc.hirosaki-u.ac.jp

学 内 掲 示 板

弘前大学男女共同参画推進室からお知らせ

<第13回女性研究者フォーラム>

弘前大学男女共同参画推進室は下記の要領で第13回女性研究者フォーラムを開催いたします。

女性研究者フォーラムは、女性研究者をはじめとするあらゆる弘前大学関係者が情報交換の輪を広げていくための場です。性別や立場をこえて、世代間交流、研究活性化、キャリアモデルの提示をすすめていきます。参加費は無料、事前の申し込みは不要です。学生から教職員まで、立場を超えた情報交換の輪を作りましょう!

第13回女性研究者フォーラムは、人文学部公共政策講座 准教授 山口恵子先生を話題提供者としてお迎えいたします。

多くの方々の参加をお待ちしております。

1. 日 時: 2013年2月19日(火) 14:00~15:00
2. 場 所: 弘前大学学生会館2F スコーラム
3. 話題提供者: 弘前大学人文学部 公共政策講座 准教授 山口恵子氏
4. 話 題: フィールドワークの楽しみと苦しみ
5. 参加費: 無料
6. 対 象: すべての弘前大学関係者
7. 主 催: 弘前大学男女共同参画推進室
8. 共 催: 弘前大学教育委員会 (このフォーラムは、FDワークショップとして開催されます)

問い合わせ先: 弘前大学男女共同参画推進室

電話: 0172-39-3885

E-mail: equality@cc.hirosaki-u.ac.jp

HP: <http://www.equ.hirosaki-u.ac.jp/tsuga-ru/>



弘前大学出版会から出版のための企画募集

弘前大学出版会から著書の出版を希望される方は弘前大学出版会にご相談ください。出版企画提案書の書式を添付ファイルでお送りいたしますので、ご記入の上、ご返送ください。詳細についてはご連絡いただいた折に、ご説明いたします。

問い合わせ先： 弘前大学出版会（附属図書館内）
電 話：0172-39-3168
F A X：0172-39-3171
E-mail：hupress@cc.hirosaki-u.ac.jp

国立大学協会情報誌「JANU」「JANU別冊」について

本学が会員となっている「一般社団法人 国立大学協会」では、各国立大学の現状や優れた取り組みなどを分かりやすくまとめた国立大学協会情報誌「JANU」「JANU別冊」を作成しています。

下記URLより最新号を含め、今まで発行されたバックナンバーをご覧いただけます。

<http://www.janu.jp/report/infomation.html>

第25号・第23号・第22号において、本学記事が掲載されていますのでご覧ください。

編集担当から） 講演会、研究発表会、部局行事等の掲載原稿を発行予定日（毎月1日と16日の2回）の7日程度前までに、下記のところまでご提供ください。お待ちしております。

◎担当：総務部広報・国際課広報・国際グループ

E-mail：jm3012@cc.hirosaki-u.ac.jp Fax:39-3498、内線：3012